



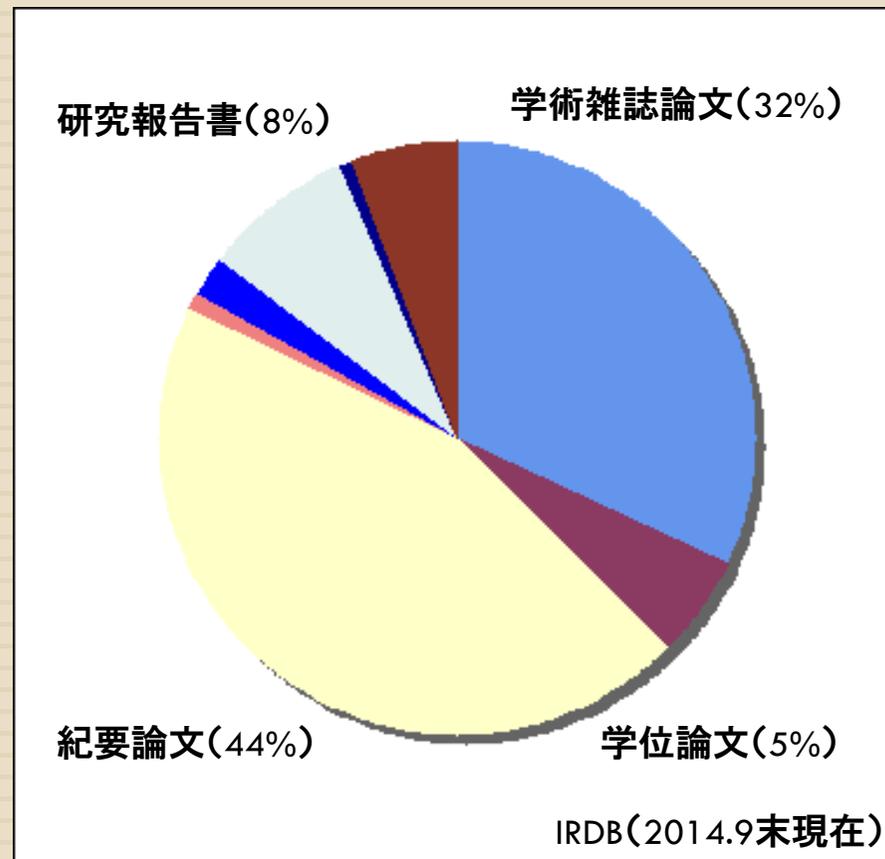
静岡大学学術リポジトリのDOI付与 杉山 智章

オープンアクセスサミット2014

2014.10.22 学術総合センター

静岡大学学術リポジトリ

- SURE
(Shizuoka University REpository)
- 2008年4月1日正式公開
- IDを用いたメタデータ管理
 - 業務の簡素化
 - データの正確性向上
 - データ管理の効率化
 - “つながる”





“機関”リポジトリ

- 機関内の情報をどのように組織化して発信するか
 - 研究者情報
 - 論文情報
 - (学位情報) ……博士論文
 - (外部資金情報) ……研究成果報告書
- 紀要論文へのDOI付与は、機関内出版物の発信力強化のため
 - 継続して機関内で発行されている雑誌
 - 教育研究成果の本文を掲載

prefix取得まで

- 「ジャパンリンクセンター準会員参加申請書」「ジャパンリンクセンター準会員 担当者・システム情報届出書」をNIIに提出
 - 参加申請書は機関リポジトリ運営責任者から提出→機関としての参加
 - JaLCの正会員はNII
 - NIIのIRDBにハーベストされたデータを通して機関リポジトリのDOIが登録される
- JaLC運営委員会の準会員申請で承認されるとprefix授与の連絡がNIIから届く
 - <http://dx.doi.org/10.14945/xxxxxxxx>
 - “10.14945”が静岡大学のprefix



論文毎のsuffixの付与方法

- suffixは機関ごとに付与
- 単独構築システムから、将来のJAIRO Cloudへの移行を見据えて
 - JAIRO Cloudでのsuffix付与方法を確認
- できるだけ業務の増加をさける
- DSpaceのhandleからsuffixを自動生成



junii2の”DOI”と”selfDOI”

➤ DOI

- セルフアーカイブされた論文の出版社(者)版のDOI
- リンク先は出版社(者)のページ

➤ selfDOI

- 機関リポジトリを運営している機関が、その機関リポジトリに付与したDOI
- リンク先はその機関リポジトリのページ

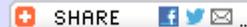
DSpace改修(1)

- 設定ファイル(dspace.cfg)へのprefix追加
 - 例) jalcdoi.prefix = 10.14945
- Item番号(DSpace内部でアイテムを管理している番号)からsuffixを作成する条件作成(Item.java)
 - Nlltypeが”Departmental Bulletin Paper”(紀要である)
 - textversionが”publisher”(本文がある)
 - NCIDが指定された値と合致(理由については後述)
 - 以上の条件を満たすときprefixとhandleから、その機関リポジトリで付与するselfDOIを出力

DSpace改修(2)

- 前述した条件結果を必要箇所で参照する
 - クロスウォーク …… [junii2Crosswalk.java](#),
OAIDCCrosswalk.java etc.
 - アイテムページ …… [display-item.jsp](#)
 - PDFカバーページ …… [CoverPage.java](#)
 - DSpace内検索 …… [DSIndexer.java](#)

このアイテムの引用には次の識別子を使用してください: <http://hdl.handle.net/10297/2345>



このアイテムの引用には次の識別子を使用してください: <http://dx.doi.org/10.14945/00002345>



適切にDOI付与するために

- NIItype “Departmental Bulletin Paper”
 - 部局発行のほか学内研究会誌等を含む
 - セルフアーカイブされた他機関発行紀要は含まない
- textversion
 - 本文があること
 - DOIの仕様としては本文の有無を問わないが、機関リポジトリの機能として
- NCID
 - もしNCIDがない紀要があったら、この機会に作成すれば様々なサービスに役立つ

付与方法を検討中の紀要

- 「教科開発学論集」
 - 愛知教育大学・静岡大学の共同大学院
 - 2大学共同で紀要を発行
 - 2大学の機関リポジトリで重複して公開
- 現在はNCID指定でDOI付与から除外
- → 第一著者の機関がDOI付与？



今後のDOI付与拡大

➤ 学位論文について注意

- 国立国会図書館でデジタル化した1990年代の学位論文については、すでに**国立国会図書館のprefix**でDOIが付与されている。
 - 今のところ、学位授与機関の機関リポジトリにも論文が登録されている場合、DOI(selfDOIでなく)に記述しておくといよい。
- 今後、JaLCでは**マルチプルリゾリューション**(DOIのリンク先に複数のURLを登録できる)を実現する。
 - selfDOIに移動することで、DOIのリンク先のトップが機関リポジトリになる(予定)。